

OUJ神奈川学習センター ふゆだより

通巻第57号

2014年1月24日発行

発行:放送大学神奈川学習センター

〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-1

tel:045-710-1910 fax:045-710-1914



本牧埠頭のコンテナターミナル(5面に関連記事)

神奈川(みなとみらい)



目次	放送大学創立30周年記念講演会	2
	第6回 県央8市との公開学習会	2
	まんだら堂やぐら群に魅了された逗子から古都鎌倉へのウォーキング	3
	面接授業「科学的な見方・考え方」 「港湾活動と社会発展」	4~5
	Kーサポートからのお知らせ／研究会等のご案内	5
	学生サークルからのお知らせ／神奈川同窓会だより	6~7
	学習センターからのお知らせ	8

放送大学創立30周年記念講演会

昨年11月17日(日)放送大学創立30周年記念講演会「限りなく前進のための生涯教育」が、神奈川学習センターにて開催されました。



第一部は林文字横浜市長が「チャレンジこそが成長の糧～学びを通じて豊かな人生を～」と題して講演を行いました。子どもの頃の思い出に始まり、社会人となり企業から現職に至るまでに経験された様々な出来事を踏まえて、人と人との繋がりや何事にも愛をもって接する大切さを話されました。

第二部は「放送大学の魅力と今後の方向性」と題

して、小寺山副学長と卒業・在学生5名によるパネルディスカッションが行われました。

このパネルディスカッションでは、これまで放送大学で学んできた学生の皆さんと、放送大学を運営する立場の教員が、「放送大学での自身の経験と放送大学が持つ魅力」を語るとともに、「今後さらなる発展をするための方策」について語り合いました。

放送大学創立30周年記念講演会は150名の参加者があり、林市長の講演の熱気をそのままに、パネルディスカッションにおいては活発な意見交換が行われ、第一部・第二部ともに盛況のうちに終了しました。



第6回 県央8市との公開学習会「生涯学習としての文化活動」

11月16日、伊勢原市中央民間を会場に、神奈川学習センターと、厚木市・大和市・海老名市、相模原市・秦野市・伊勢原市・座間市・綾瀬市の各教育委員会共催の公開学習会「生涯学習としての文化活動」次世代に伝統文化をどう継承していくか～が開催されました。

はじめに、ハワイアン音楽とフラの会によるアトラクション。続いて、野崎宏さん、吉川正昭さん、岩井寿鶴さん、田村洋子さんの4氏による事例発表。独立行政法人国立文化財機構客員研究員齊藤裕嗣さ



齊藤裕嗣国立文化財機構客員研究員

んから事例発表ひとつひとつに関連する丁寧なコメントと基調講演「伝統文化の継承」が行われました。最後に、事例発表者と齊藤研究員、池田所長によるパネルディスカッションで締めくくられました。

事例発表者のみなさんは、ひとりひとり伝統と地域に根ざした独特の活動をされています。みなさん共通するのは、自らの強い意志で主体的に活動に取り組んでいて、その伝統文化への愛情と誇りを感じられることでした。生涯学習のあるべき姿を見ると同時に彼らが活動しやすい環境をつくってゆけたらと思いました。



野崎宏さん 吉川正昭さん 岩井寿鶴さん 田村洋子さん

まんだら堂やぐら群に魅了された逗子から古都鎌倉へのウォーキング

11月2日と9日(両日同一内容)K-サポート地域連携チーム(神奈川学習センターウォーキングの会)による、「逗子から武家の古都鎌倉へ！」が開催されました。(編集部)

私は神奈川学習センターの掲示板で、ウォーキングの会主催の『逗子から名越切り通しを抜ける古都鎌倉へ！』のポスターを見ました。私は地元の者として鎌倉が世界遺産になるのを強く望んでいましたが、残念ながら今年6月「鎌倉世界遺産の推薦取り下げの正式決定が発表され、再挑戦をめざし抜本見直し」を行うという報道を耳にしました。今回のコースは鎌倉の新しい発見があるかも知れないと期待をかけ、躊躇なく参加申し込みをしました。



11月2日土曜日、曇り空の穏やかで歩くのにちょうどよい気候。放送大学生以外、地域の方々を含め50名を超える参加者がありました。4グループに分かれそれぞれにリーダー、サブリーダーが付きましました。主な見学ポイントは逗子の亀岡八幡宮からスタート→岩殿寺→法性寺→名越切り通し・まんだら堂やぐら群→長勝寺→光明寺→和賀江嶋がゴールです。



見学ポイントではリーダーが分かりやすく解説をしてくださるので興味深く聞くことが出来ました。その解説が共通の話題となり、初めてお会いする方とも親しくお話しできるきっかけとなり楽しいウォーキングの会でした。

見学ポイントの名越切り通しの途中にある「まんだら堂

やぐら群」は、何とも言えないパワーを感じる場所でした。公開のため下草を刈り、見学しやすいように整備していただきました。急峻な階段、でこぼこの山道を登り、標高90mの山中にあるやぐら群は五輪塔が安置され、武士や僧侶を葬る特別な場所、緑の中、空気が澄み、他とは違う特別な雰囲気を感じ出していました。中世の葬送空間を今も感じることができる場所です。



ゴールの和賀江嶋は1232年に建設された日本最古の築港です。「4月の大潮のときは築港に使われていた石が海面から現れ、200m先の先端まで歩くことが出来ましたが、普段はほとんど水面下に没しています。来るたびいつもあの場所に船があるんですよ。」とリーダーが話されました。



浜から海に目をやると波間に船が2艘ありました。今も使われているように見えるその船を誰がどうやってそこに停留させたのだろうと不思議に思いました。その船は和賀江嶋が港だったということを示しているのでしょうか。



歴史とはその人が必要としているパワーを与え、関心があればあるほどその場所・出来事は価値あるものになり、仲間が多いほどパワーも価値も上がると感じたウォーキングの会でした。



神奈川学習センター講義室における昼食について

神奈川学習センターでは、単位認定試験期間以外は、面接授業の期間中、講義室においては「飲食厳禁」として、昼食は学生談話室やロビー等でとるようにしていました。しかし、昼休み時間に昼食をとる場所が限られていることから、面接授業受講の学生の皆さんの便宜を図るため、今後は講義室内において昼食をとることを認めることにいたしました。

昼食をとる際には、講義室の環境保全に最大の配慮をお願いします。具体的には、食物くずや飲み物等を机上や床に溢さないこと、周辺に強い匂いを発する食品を持ちこまないこと、食べ終わった後の始末をしっかりとすること等、講義室を皆さんが気持ちよく使えるようにしてください。もし、講義室を汚してしまった場合には、自己責任において、備え付けてある掃除用具で清掃するようにして下さい。

また、図書室、視聴学習室、実習室、実験室での食事はもちろん、ペットボトル等からの飲料摂取はこれまで通り禁止します。学生の皆さんのご協力により、神奈川学習センターが快適で使いやすい環境を保持するよう、よろしくお願い致します。

神奈川学習センター 池田龍彦

面接授業「科学的な見方・考え方」

受講生 有川 奈積

私は中学生のころ、綺麗な写真のいっぱい入った理科の資料集がきっかけで科学の世界に惹かれ、以来身の回りのふしぎについて本を読んだり授業を受けたりして学んできました。シラバスにあった「科学的な見方・考え方」というタイトルと、「科学は楽しく、不思議の世界の道しるべとなります。」という一文に惹かれ受講を決めました。



濱田 嘉昭 教授

実際に受講してみて嬉しかったのは、一つの分野に集中するのではなく、いろんな分野の話が聞けたことです。科学の始まり(この世の根源)を問いかけた古代の哲学者の話から、途方もなくスケールの大きな(マクロな)宇宙の話、私たちの体や世界を作っている物質とはどんなものだろう?という元素や電子のマイクロな話。

ほかにも身近で当たり前のように思ってしまう水の



の性質や、色が見えるしくみについて、エネルギーの話、放射線についての正しい知識、科学と疑似科学の違い、見分け方。

ところどころハイレベルで難しい話もありましたが、濱田先生の軽妙なユーモアでフツとほぐれる、笑いと理科

が大好きな私にとってはとても楽しい、8時限じゃ足りないような面接授業でした。話がどう転がっていくか分からないのも、放送授業にはない楽しさでした。

科学は日常生活とは縁遠いものだから、苦手、よく分からない…というイメージ

を持たれてしまいがちかもしれませんが、私たちの身体の中で複雑な代謝が起こり、電気信号などが文字を読む(見る)、感じる、考える…ということが現在進行形で起こっています(この文を読んでくださっている時点で…)。この仕組みを解き明かすのが生物学です。



その身体は多くの化学物質(元素)の、微妙で絶妙なバランスで構成されていますし、その元素は、137億年の宇宙の歴史、めぐりめぐる星の誕生と死でつくられたものです(化学、天文学の分野)。地球上で物が落ちるとい現象、電力や磁力の性質を説明するのは物理学の分野。また最近でいえば、小笠原での火山活動による新島の誕生などは地学の分野…と、生活のあらゆるところに科学(生物学、化学、物理学、天文学、地学などをまとめて呼ぶのが科学です)は密接に関わっています。「科学が分かると、世の中が100倍輝いて見える」という昔あった科学番組の謳い文句を、改めて思い出した面接授業でした。



お詫び

今回掲載を予定していました面接授業「生涯学習と参加型学習」は、誌面の都合により掲載を延期し次号以降掲載の予定です。取材にご協力いただいた皆様には、ご迷惑をお掛けいたしました。お詫び申し上げます。(編集部)

OUJ神奈川学習センターだより編集部

赤松、家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、菅崎、三国、和田
(50音順、以上、K-サポート機関紙編集チーム)
垣谷(K-サポート事務局)
石塚(学習センター事務局)
カット絵は、よーこさんの作品です。

面接授業「港湾活動と社会発展」

受講生 石川 智子

10月22日と11月6日、池田龍彦所長の面接授業「港湾活動と社会発展」が、開講された。

10月22日は、学習センター講義室で横浜港の歴史や特徴、アジア各国の港との比較や、課題についての講義を受けた。

11月6日は、横浜港で実際に港湾施設を見学しながらの授業、午前中は池田所長の解説を聴きながらマリンシャトルで横浜港内を一周した。下船し昼食後は、大棧橋、本牧埠頭、大黒埠頭を見学。最後は、JICA横浜で横浜港の展望を語りあった。



池田 龍彦 所長

(編集部)

歴史ある貿易港として栄えてきた表情豊かな横浜港の姿と、私たちの生活と密接な関わりを持つ港湾の国際貿易の現場に行ってみようと思い受講しました。

山下公園に集合し、10時20分発のマリンシャトルに乗船、横浜港を船上から見



学しました。

船上からは、沖合いに停泊する船舶、窓のないビルを横に倒したような自動車運搬船、赤レンガ倉庫が現役だった頃の正面、氷川丸の後ろ姿、普段見ることができない横浜港の風景を満喫する事ができました。

その後バスで移動し、色とりどりのコンテナが、マッチ箱を積み重ねたように見えるほどの広大な敷地で、港湾作業を見学しました。

赤と白のガントリークレーン、コンテナを高く吊り上げるクレーンが動く様子など、見るものすべてが新鮮でした。

面接授業を通じて、国際物流の現場である横浜港を身近に感じ、国際貿易港としての港湾の役割をあらためて実感しました。



Kーサポートからのお知らせ

○学習相談チーム

Kーサポートの学習相談、2014年度第1学期は、**4月19日から6月22日まで**(5月3日・4日はお休みします)の**土曜日と日曜日、午後1時から午後3時50分の間、2階、談話室の相談コーナー**で行います。予約は不要です。

放送大学での学習に関して困っている点に限らせていただきますが、まずは気軽に何でも相談にきてください。また、5月下旬頃に提出する「通信指導」についても、助言や指導いたします。

研究会等のご案内

○KSCいきものがかり

(石橋正彦麻布大学名誉教授主宰の研究会)

生き物とそれを取り巻く環境(博物学)について学び、楽しむ会です。磯の観察会、探鳥会、動物園や博物館などの施設見学会、関連する研究などの紹介や発表をしています。

連絡先: 石橋正彦

(masahikoishibashi@yahoo.co.jp)

学生サークルからのお知らせ

○神奈川放友会

忘年会(12月14日、52名参加)が終わって、今期の行事は次の通りです。

2月23日(日)旅に行こう会 三島、沼津へのバス旅行

3月16日(日)月例会

3月30日(日)お花見・卒業、修了祝賀会

放友会についてのお問合せは

事務局長:高橋照夫

アドレス:nsjxw765@ybb.ne.jp

○韓国語同好会

★月例会 第1、第3土曜日(原則、HPで確認可)

①10:00~11:00 初級者 現在3名、ぜひ参加を!

②11:00~11:20 ミーティング(全員)

③11:20~13:20 中級者(『韓国語 I・II』履修者)
中級クラスは途中休憩あり。

④14:00~15:00 自主学习(1月休み)

★講師 横浜国大客員研究員 金蘭美先生

★2014年5月18日(日)~21日(水)3泊4日

韓国放送通信大学本部訪問など韓国研修旅行
予定!! 参加者募集中!!

★ホームページ <http://www.hangugo-club.org>

★問い合わせ 090-5797-9418(村田)

○拡大かながわレク・サークル

★パソコン部:個人のニーズに応じた学習。

学習日時:第2、第4木曜日 13時30分~15時30分。

場所:神奈川学習センター 実習室:申込制

★ウォーキング部:2ヶ月に1回、「東海道五十三次」

実施中。名所旧跡文化 施設等も対象

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail simada.yosiharu@coral.plala.or.jp

○人間学研究会

1. 例会

・2月8日(土)当金彦宏さん『人類最古の平和条約”カデシュ”~ヒッタイトと エジプトはどのように戦い、和平を結んだのか~』

・3月9日(日)村井一秋さん『物流ってな~に?』(仮題)

・4月6日(日)添田敬子さん『「日清戦争における戦没兵士遺族の行動と心情」-秋山好古揮毫の添田賢次郎招魂碑建立の軌跡-』

問い合わせ 安田武夫 Tel 045-775-0879

○中国語学習会

少し距離感のある大国、中国、私たちは二人の中国の先生の丁寧な指導のもと、純粋に中国語を愛し学んでいます。学習日に どうぞ見学にいらしてください。

☆学 習 日: 第一、第三日曜日

☆学習時間:10時~12時 中級(告旭平老師)

「本気で学ぶ中国語」使用

13時~15時 初級(唐斌老師)

「301初級」使用

☆ 問い合わせ: 万場(まんば)由美子

046-293-5521

○うえるかむKanagawa

英会話、英語学習、小さな国際交流、海外旅行等英語に夢を持っている人が集まり楽しく学んでいます。

☆例会は毎月第2、第4水曜日(試験月等変更有り)

*例会:午前 Benny class (3クラス)

午後English songs & Group study

☆午前中はカナダ出身のBenny先生による英会話レッスン午後は4グループありますが、午前、午後とも自分に合うグループを選べます。

☆うえるかむ名画座、ゲスト講演会、懇親会、その他色々な企画があります。

☆詳細は談話室のちらし、又は下記のHPでご覧下さい。

<http://welcome-kanagawa.jimdo.com/>

☆サークル活動を一度覗いてみませんか。

問合せ:星 礼子 090-4054-8282

reikosunflower@yahoo.co.jp

○ダンスサークル（社交ダンス）

レッスン日 毎月第2火曜日と第4火曜日

時間 午後2時～4時

費用 年会費 入会時に1000円（以後毎年1000円）
レッスン料 月1500円

場所 第7講義室

その他 全科履修生は体育実技(1単位)を取得できます。

レベルの高いステップではなく基本的なステップの組合せで楽しく踊る！を目標に練習に励んでいます。ダンスを始めてみましょう!! きっと新しい世界が開けますよ!

お問い合わせ 放送大学ダンスサークル 宮川
Tel.045-933-9753

○神奈川合唱団

楽しく一緒に唱いましょう。

今年度も、3月21日の学位記授与式にNHKホールにて学歌を唱います。発声法に特に力を入れた指導を受けています。また“歌声喫茶”を設け仲間との親睦を深めています。気軽に見学においで下さい。

場所 大岡地区センター(神奈川学習センターの向い側)

第1、第3水曜日 午後6時～8時30分

連絡先 家田 0466-34-7545

赤松 044-288-0655

○資格取得研究会

看護・福祉分野を中心にキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。現在、大学卒を目指す看護師の方、看護師国家試験を受ける方、医療関係、福祉関係のキャリアアップと認定心理士を取られる方などで構成されています。内容は例会(情報交換)と講演会の聴講、見学会など。

これからの例会予定

・1月19日(日)10:00 第1講義室

・2月、3月例会は、日程未定

・4月6日(日)13:00 (予定 講義室未定)

会費: ¥500(1年間)

ホームページ…<http://shikaku.yumesora.net>

お問い合わせ…080-5546-7913(はこぎき)

神奈川同窓会だより

神奈川同窓会は卒業祝賀会にて大活躍!

☆平成25年度学位記授与式3/21→NHK

卒業祝賀会→ホテルニューオータニ

☆弘明寺サロンおよび会内同好会

①弘明寺サロン2/19, 3/19

②茶道同好会→5回目2月19日大岡センター

③映画研究同好会→2月19日「喜びも悲しみも幾歳月」

☆春のフェスタ3/2→映画「少年H」

☆同窓会会員の他一般学生大歓迎

HP:→http://www.geocities.jp/hatoh_net/

お問い合わせ…045-333-4426 金田 保男

講演会／映画鑑賞会のお知らせ

とき:平成26年3月2日(日)

ところ:放送大学神奈川学習センター

講演会『がんと人間と社会』10:00-12:00

講師:垣添忠生 独立行政法人国立がんセンター名誉総長

映画鑑賞会『少年H』(2013年東宝)13:00-15:30

主催:神奈川サークル協議会／神奈川同窓会



学習センターからのお知らせ

◆学生募集について◆

平成26年度第1学期入学(4月入学)の教養学部生、大学院修士選科・科目生の学生募集を行っています。

願書受付期間:平成25年12月1日(日)～平成26年2月28日(金)

学ぶ喜びをより多くの方々に知っていただきたいと思い皆様のご家族・ご友人・知人に放送大学の魅力や利用方法をご紹介下さるようお願いいたします。

参考:放送大学にも編入学制度があるのはご存知でしたか?

◎短大を卒業された方…3年次に編入できます。

◎S51年以降の専修学校専門課程を卒業された方…3年次に編入できます。

(詳細は学生募集要項を参照してください。)

◎大学を1年以上在学して中退された方…2年次または3年次に編入できます。

◆科目登録申請について◆

平成26年度第1学期の科目登録申請は下記のとおりです。登録を忘れないようご注意ください!!

申請期間:平成26年2月14日(金)～平成26年2月27日(木)【郵送】[本部必着]

平成26年2月14日(金)～平成26年2月28日(金)24時【Web】

対象学生:平成26年度第1学期に引続き学籍がある方

注意事項:◎在学生の次学期の科目登録(放送授業及び面接授業)申請です。

詳細は、「科目登録申請要項」をご確認ください。

◆継続入学者の面接授業科目登録申請について◆

◎継続入学者(平成25年度第2学期に在籍している方で、次学期に入学される方)はシステムWAKABAから平成26年2月14日(金)9:00～平成26年2月28日(金)24:00【Web】までに出願し、放送授業を1科目以上登録後、面接授業の科目登録申請が可能です。

※紙媒体による面接授業科目登録申請はできません。

[システムWAKABA(インターネット) = 【Web】]

※継続入学生は「学生募集要項」P26・P27を必ずご確認ください。

◆特別聴講学生募集について◆

放送大学(神奈川学習センター)では、横浜国立大学が放送大学と相互に単位を互換する協定を結び、双方向による単位互換を実施します。

これにより、放送大学の学生(全科履修生)は、単位互換協定を締結している横浜国立大学の授業科目を履修することができ、修得した単位は、放送大学の単位として認定されます。

平成26年度第1学期の募集については平成26年2月以降に神奈川学習センター掲示板・ホームページで周知いたします。

1. 出願資格 ①全科履修生
②本学の在学年度が1年以上の者
③放送授業科目において30単位以上を修得した者
(出願先「横浜国立大学」へ通学が可能である者。)
2. 出願のための履修相談先: 神奈川学習センター事務室窓口

